

大齋節のご案内

主の平安をお祈りいたします。

新型コロナウイルス感染症による困難と懸念がまだ続き、また寒い日々も続いておりますが、皆様どうぞお元気でお過ごし下さい。私たちの信仰と、主と共に歩む喜びがますます深められますように、お祈りいたします。

新型コロナウイルス感染症の予防のために、東京教区の全教会が主日礼拝を休止し、私たちの目白聖公会も礼拝の休止がまだ続けております。しかし、主イエス・キリストの立てられた教会の暦では、今年も大齋節の期節を迎えます。古来より教会では、信仰を深める修練の期間として、特別な期節であるこの「大齋節」を定めてきました。この期間、信仰を持って洗礼を受けようと願っている者も、すでに洗礼を受けてクリスチャンとなった者も、共に祈り、学び、自己を鍛練して、大齋節の後の復活日（イースター）の恵みと喜びに深くあずかります。

大齋節には「四つの柱」があります。

- ① 祈り（祈りと礼拝をとおしてキリストにつながります）
- ② 学び（学びをとおしてキリストの御心を知ります）
- ③ 奉仕（他者へ奉仕し、他者へ与えることによってキリストの働きを実践します）
- ④ 克己（これまでの自分を乗り越え、さらにキリストと共に生きる自分となっていくます）

今年は2月17日（水）より大齋節が始まります。この四つの柱に支えられつつ、大齋の期節を通して、私たちの信仰がさらに深められるものとなってまいりましょう。

今年の大齋節においては今現在、教会での主日礼拝が休止されており、主日においても、また教会においても、大齋プログラムを行うことができません。しかしながら、下記に記した大齋の学びのためのお知らせを致しますので、どうぞ大齋節の学びとして用いて下さいますよう、ご案内いたします。

私たちのこの大齋節の歩みが、キリスト者としてのさらなる成長の出来事となることができますように、祈り求めてまいりましょう。

2021年2月10日

目白聖公会

牧師 高橋頭

大齋の学びのために

＋ 動画 大齋の学び「十字架の上の七つの言葉」

目白聖公会のホームページより毎回以下の日の午前7時15分より視聴できます。

- ① 2月17日（水・大齋始日）
- ② 2月21日（日）
- ③ 2月28日（日）
- ④ 3月7日（日）
- ⑤ 3月14日（日）
- ⑥ 3月21日（日）
- ⑦ 3月28日（日）

＋ 「み言葉と歩む大齋節」黙想の手引き(他)

以下のホームページから東京教区の全教役者による黙想の手引きが閲覧・入手できます。どうぞ大齋節の黙想のために用いて下さい。

<https://www.nskk.org/tokyo/2021/02/05/7585>

